

合同・委任審議報告

令和7年1月14日(火)

みち、ひと…未来へ。



【位置図】



【路線概要】

- 目的：
 - ・交通混雑の緩和
 - ・交通安全の確保
 - ・物流の効率化支援
- 区間：神戸市垂水区名谷町
～明石市大久保町
- 延長：12.5km（専用部）
8.4km（一般部）
- 規格：第1種第3級（専用部）【4車線】
第3種第2級（一般部）【2車線】
- 全体事業費：2,250億円
- 計画交通量：31,300台/日
- B/C：1.4

【委員会概要】

- 開催日：2024年（令和6年）12月17日
- 審議方法：近畿地方整備局事業評価監視委員会（令和6年度第3回）による審議
- 委員長：山田 忠史（京都大学 経営管理大学院 教授） 他委員9名

【審議概要】

- 審議理由：社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じたため
「当初の想定より、用地取得に時間を要したため工事着手時期が遅延することによる
事業期間の変更（+3年）」

- 審議結果：事業継続とする方針（原案）で了承 ※近畿地方整備局HPにて公表済
＜対応方針（原案）＞ 一般国道2号 神戸西バイパスの事業を継続する。

【位置図】



【路線概要】

目的： ・渋滞の緩和 ・定時性の確保、
 ・物流の効率化 ・沿道環境の改善、
 ・代替路の確保 ・災害時の交通確保

区間： 西宮市今津水波町
 ～西宮市西宮浜2丁目

延長： 2.7km

規格： A規格ランプ

全体事業費： 約1,050億円

計画交通量： 約17,000台/日

B/C： 2.9【1.3】

※【】内は一般国道43号 名神湾岸連絡線における個別事業B/C

【委員会概要】

開催日： 2024年（令和6年）12月17日
 審議方法： 近畿地方整備局事業評価監視委員会（令和6年度第3回）による審議
 委員長： 山田 忠史（京都大学 経営管理大学院 教授） 他委員9名

【審議概要】

審議理由： 当該事業と一体評価区間である「一般国道2号 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）事業」において、社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じたため

※一般国道43号 名神湾岸連絡線事業においては事業費・事業期間等の変更はない

審議結果： 事業継続とする方針（原案）で了承 ※近畿地方整備局HPにて公表済

＜対応方針（原案）＞ 一般国道43号 名神湾岸連絡線の事業を継続する。

【位置図】



【路線概要】

- 目的：
 - ・交通ボトルネックを解消し、信頼性の高いネットワークを構築
 - ・対面通行区間を解消し、安全安心の確保
- 区間：福岡県粕屋郡篠栗町篠栗
～福岡県飯塚市弁分
- 延長：13.3 km
- 規格：第3種第2級【4車線】
- 全体事業費：約465億円
- 計画交通量：約16,600
～17,300台/日
- B/C：1.2

【委員会概要】

- 開催日：2024年（令和6年）12月16日
- 審議方法：九州地方整備局事業評価監視委員会（令和6年度第4回）による審議
- 委員長：三谷 泰浩（九州大学大学院工学研究院 教授） 他委員11名

【審議概要】

- 審議理由：社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じたため
「橋梁計画の見直しに伴う増額（+約30億円）
物価上昇による資機材及び労務費等の増額（+約38億円）など
全体事業費 約381億円→約465億円（+約84億円）の増額」

審議結果：事業継続とする方針（原案）で了承 ※九州地方整備局HPにて公表済

<対応方針（原案）> 一般国道201号 八木山バイパスの事業を継続する。